

令和7年度 障がい者団体助成事業 助成事業 報告

番号	団体名	事業名	事業の目的・概要	助成金
1	ブラインドボクシング協会名古屋支部	ブラインドボクシング2025年活動	目的は、ブラインドボクシングを通じて、視覚障がい者が自身の可能性を見出し自立と社会参加を促すとともに、晴眼者の理解を深め、障がい者を受入れる社会作りを促進すること。月1回の定期練習会ならび、12名の選手による全国大会を開催し、日本テレビの取材、番組放映もあり、視覚障がい者の活躍を広く社会に発信した。	200,000
2	いろ葉	屋内運動遊具の整備	目的は、発達に遅れのある乳幼児・児童への支援として、巧技台を使った運動を通して、子ども一人ひとりの身体機能の向上とともに、楽しく、主体的に参加できる環境構築につなげること。1日の講義と実践を通して、巧技台の使用法、遊具が引き出す身体の動きを知り、リスクベネフィットアセスメント（リスクと利益の事前評価）の考え方により、子どもたちがより多くの身体動作を経験できる環境を提供し得ることを学びとして展開した。	200,000
3	PD Place	地域在住パーキンソン病者とそのパートナーの健康増進事業	目的は、地域で生活をするパーキンソン病者とそのパートナーを対象とした交流促進や情報交換、健康増進、進行予防。専門家が監修した、体調確認、発声と口腔の運動、全身運動、参加者交流といったプログラムにて、月1回通いの場を開催し、計118名が参加した。2度の体力測定会の実施にて、当事者および家族へフィードバックを行った。また、活動に対するアンケートも実施した。	199,450
4	全日本難聴者・中途失聴者団体連合会	聴覚障がい者の労働環境に関する基礎調査	目的は、全国の聴覚障がい者を対象に、就労形態、企業規模、合理的配慮の実施有無を組み合わせることで、労働環境の現状と課題を明らかにすること。調査により実態を多面的に把握でき、就労課題を個人ではなく社会構造の課題として整理し、厚生労働省、地方自治体、企業の障がい者雇用担当者、聴覚障がい者団体などに報告書を提出した。	200,000
5	いのちと絆をつなぐ会 津軽アヅマルシェ	災害時における避難所での健康管理および移手段に関する研修	目的は、研修会を通して、避難所における健康管理の大切さ、平常時の健康管理や防災の意識を向上させ、また障がい者が直面する車椅子移動の問題点について、認識を促進すること。車椅子体験のほか、避難所での身体の動かし方、テント生活の留意点、瓦礫の下からの救助法、非常食体験、雪上での車椅子移動支援など、さまざま学びを展開した。	200,000